

ツキノワグマ被害防止対策について

県内でもクマの被害や目撃が相次ぐ中、伊達市では、11月1日に梁川町山舟生和田山において、イノシシの箱罾にツキノワグマがかかり、鳥獣被害対策実施隊により駆除しました。

これを受けて、11月2日に関係部長等緊急会議を開き、市民の安全を最優先に今後の対応を協議し、次のとおり対策を行っています。

○ 物品購入

- ・ 11月7日付で総額5,006千円の被害防止対策に係る補正予算を専決処分

内訳

クマ用箱罾10基、クマ撃退スプレー30本、ヘルメット15個、 腕サポーター30個（15人分）、中盾15個、LEDヘッドライト15個、 記録用ビデオカメラ1台
--

○ 子どもの安全対策

- ・ 中学生のスクールバス利用（11月12日から）
- ・ 小中学校へのクマ鈴の貸与、クマ撃退スプレーの配置

○ 見回り

- ・ 市、警察、鳥獣被害対策実施隊によるパトロールの強化

○ 広報活動

- ・ 広報紙やSNS、防災行政無線による注意喚起
- ・ クマ注意の看板設置

問合せ

産業部農政課

電話 024-573-5635